

原子力機構週報

Weekly Report (10/14~10/20)

近況

- 大洗研究開発センター燃料研究棟の108号室については除染作業を終了し、10月16日に保安規定に基づく同室の立入制限区域を解除しました。
https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/daily/pdf/20171016_2.pdf
大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染(6月6日発生)に係る情報については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/>
- 10月13日(金)、「湧水対策が困難な地質構造を地上から把握する方法を開発」を発表いたしました。
- 原子力機構が所有する特許等を用いて企業の製品開発を支援する「成果展開事業」(公募型共同研究)について、平成29年度は、震災対応テーマ1件及び一般対応テーマ2件を採用いたしました。
詳細は <http://tenkai.jaea.go.jp/information/171013/index.html>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。(幌延10/22予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html
- 「第10回J-PARC ハローサイエンス」を開催いたします。(東海10/27予定)
第10回テーマ:「東海村から世界へ! ニュートリノ実験の最新成果」
詳細は、http://j-parc.jp/symposium/Hello_science/index.html#event10
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃10/28予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 「平成29年度 東濃地科学センター 地層科学研究 情報・意見交換会」を開催いたします。(東濃10/31~11/1予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1709_1/index.html
- 「東濃地科学センターサイエンスカフェ」を開催いたします。(東濃11/11予定)
テーマ:「地下を旅する地下水のなぞ」
詳細は、
https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1710_1/sciencecafe20171111_20180217.pdf



研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

佐藤 仁昭

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課長

山本 和彦

TEL 0868(44)2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>

メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>

Twitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業中（8/2～）
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備
遠心機処理設備の定期自主検査・点検に伴い運転停止中（10/3～11/17 予定）
設備機器等解体・撤去作業中
 - ・撤去保管物等の処理（4/17～）
 - ・ブライン冷凍機撤去（7/18～）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置））
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定停止中（8/7～）

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H26/12/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：点検・保守（7/2～）
 - ・ ニュートリノ実験施設：調整運転及び利用運転（10/16～）
 - ・ ハドロン実験施設：点検・保守（7/1～）
 - ・ 加速器施設：リニアック調整運転（10/3～）、3GeV シンクロトロン調整運転（10/11～）、50GeV シンクロトロン調整運転（10/15～）

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 性能試験中（H22/5/6～）（原子炉停止中）
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿分分離器等)の解体撤去工事 (4/3～)
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事 (H21/1/26～(原子炉建屋機器及び原子炉補助建屋機器のトリチウム除去(9/19～)))
 - ・ 第30回定期検査 (9/1～)

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 平成29年度第5サイクル運転中 (9/25～10/27 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m掘削予定) : (10/20 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑 : 380.0m、換気立坑 : 380.0m、西立坑 : 365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度140m 調査坑道 : 186.1m、深度250m 調査坑道 : 190.6m、
深度350m 調査坑道 : 757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/9月の平均排水量 : 149 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事 : (10/20 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑 : 500.4m、換気立坑 : 500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度300m 水平坑道 : 166.4m、深度500m 水平坑道 : 426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/9月の平均排水量 : 810 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ AMSを整備中 (6/26～)

福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター
国際共同研究棟 : 運用中
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ IRIDによる原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いた打設後の補強材等の健全性確認期間 (8月末～H30/3月末予定)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟 : 建設中 (H29年度中に運用開始予定)
 - ・ 第1棟 : 建設中
- (4) 福島環境安全センター
 - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術研究開発を実施中